

# 南米移住地地図

アンデス移住地

アルゼンチン共和国

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

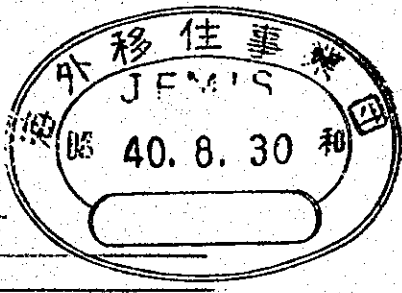
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

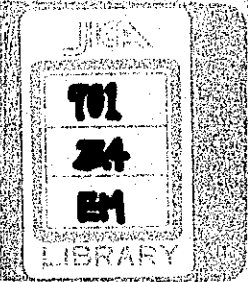
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

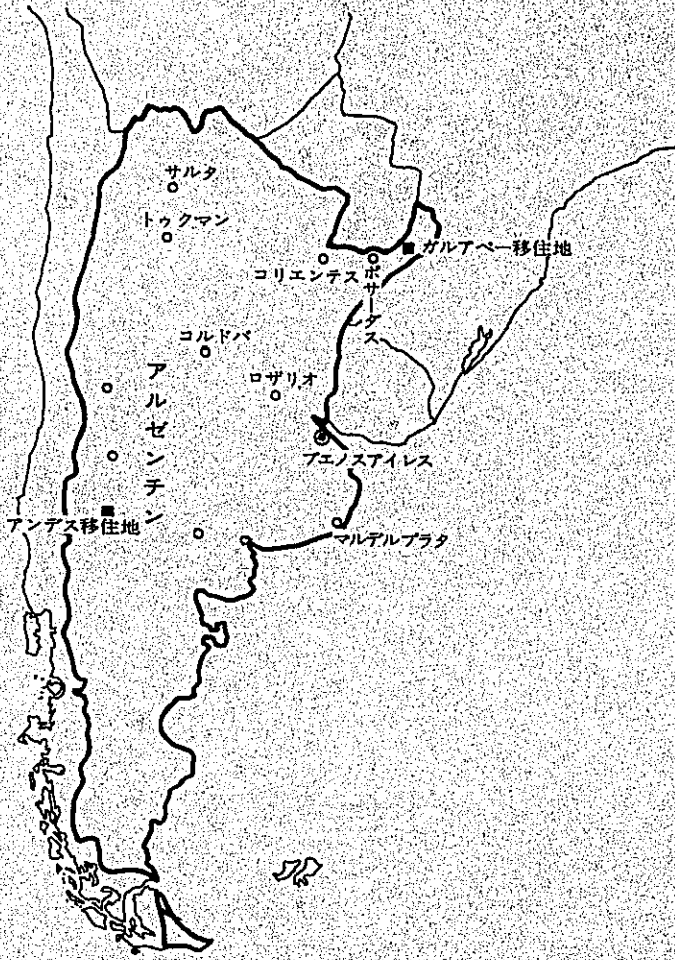
\_\_\_\_\_



REPUBLICA DE LA ARGENTINA



海外移住事業団



<b>国際協力事業団</b>	
受入 月日 '84.9.13	701
登録No. 15000	23.4
	EM

面積 / 2,778,000平方杆  
日本の約8倍

人口 / 21,079,000人

国語 / スペイン語

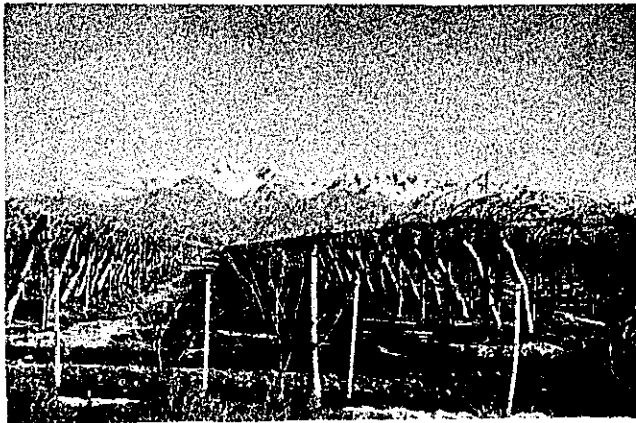
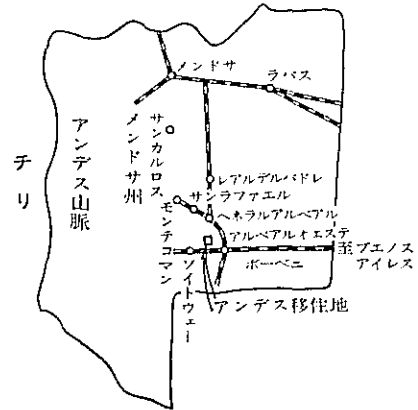
宗教 / カトリック教

通貨 / ペソ (1ペソ=約2円70銭)

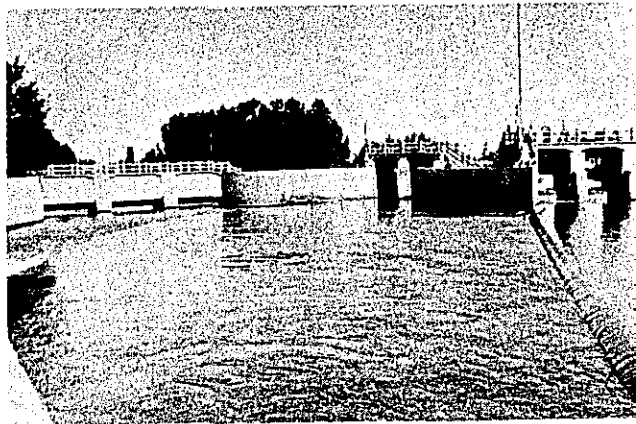
政体 / 立憲共和政体



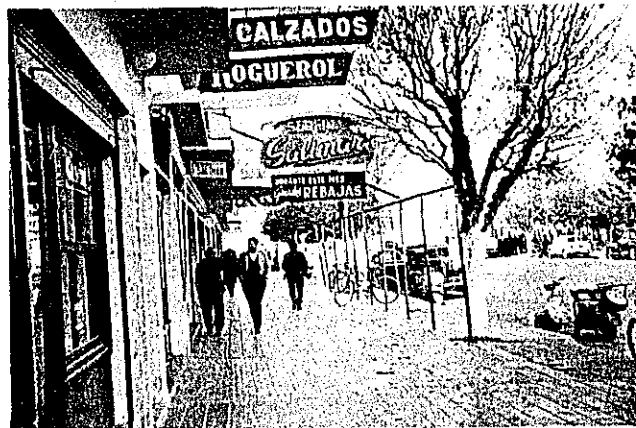
メンドサ州  
 面積  
 166,905平方千米  
 人口  
 825,535人  
 四季  
 春 9月～10月  
 夏 11月～3月  
 秋 4月～5月  
 冬 6月～8月



メンドサ州は首都ブエノス・アイレスより西  
 西方約800千の地点にあり、面積は日本国土の  
 約40%強を占める。この州は地形上南北メン  
 ドサに大別され、北部メンドサの中心はメン  
 ドサ市であり、南部メンドサの中心はサン・  
 ラファエル市およびヘネラルアルベアル市で  
 ある。アンデス移住地はヘネラルアルベアル  
 市から14千の地点にある。



水 門／この地方はアルゼンチン園でも、最  
 も古くから灌漑農業によって開けた文化の高  
 いところである。州内の土地は法律により河  
 川水の使用権を有するいわゆる、水利権付土  
 地とその権利のない無水権土地とに区分され、  
 水利権付土地は各河川の水量に応じて設定さ  
 れる。この地方は、日本内地での地価の概念  
 とは全く異り、水利権の有無によって殆んど  
 無価値から、10倍以上の差異がある。

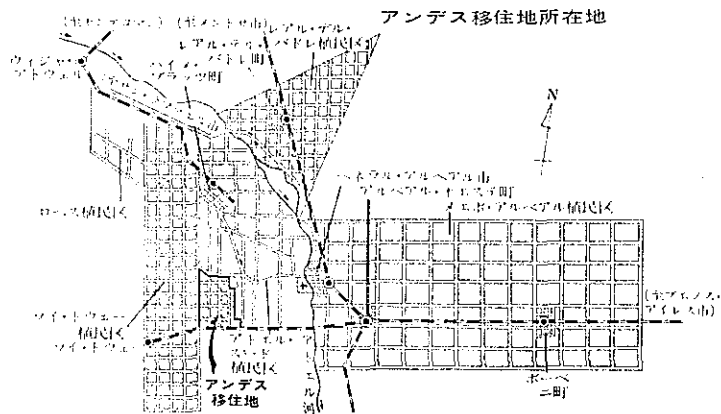


ヘネラル・アルベアル市／アンデス移住地の  
 東方14km、人口3万の都市で郡役所、中・高  
 等学校、専門学校、実業学校、総合病院、国  
 立・州立銀行、加工工場等があり、南部メン  
 ドサ第2の都市である。

JICA LIBRARY

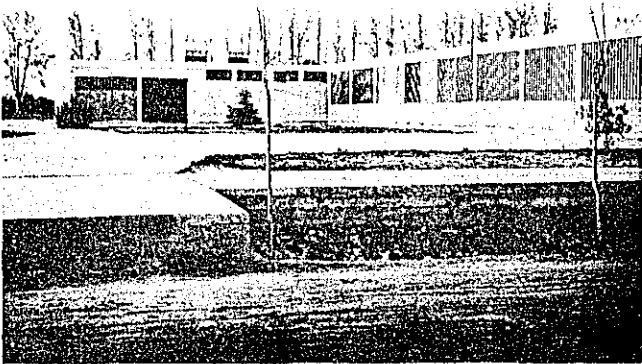


1053425[C3]

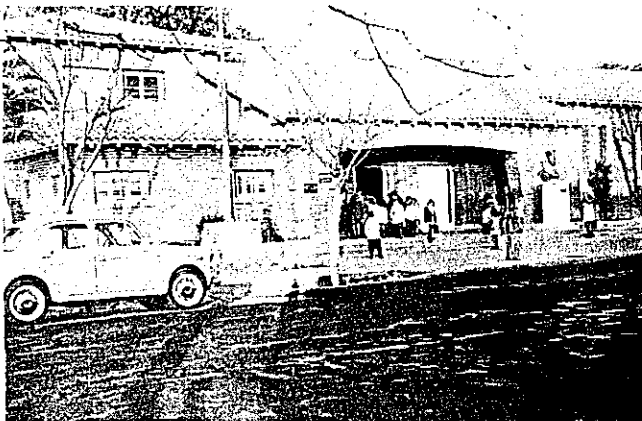


医療／当事業団直営の診療所はないが定期的に巡回診療が行なわれている。

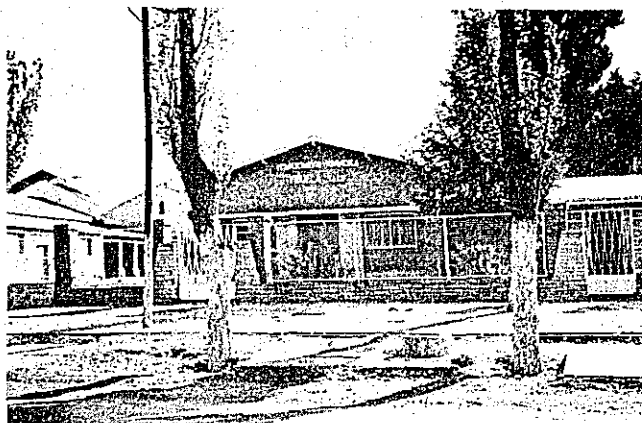
病院はハイメ・ブラッツ町、ヘネラル・アルベル市（移住地から15km）に総合病院があるほか、個人の開業医院も十数軒ある。

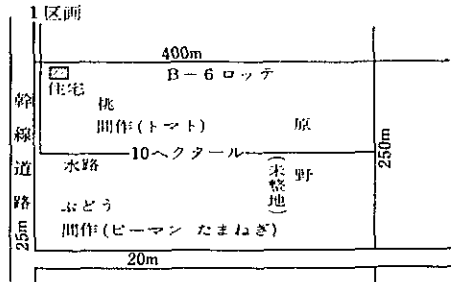
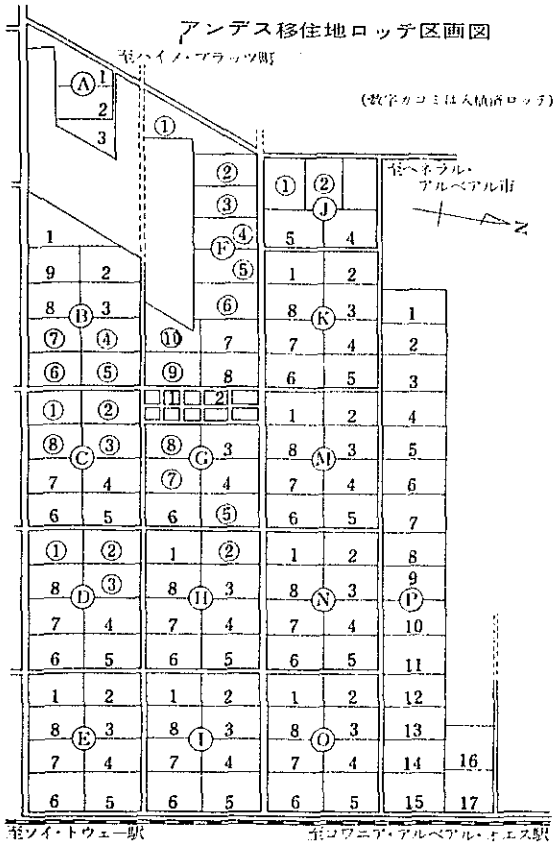


教育／アンデス移住地の東方および西方各2 kmの地点に小学校があるほか、ハイメ・ブラッツ町には更に大きな小学校がある。ヘネラル・アルベル市には小・中学校、農業専門学校、看護婦養成学校等がある。

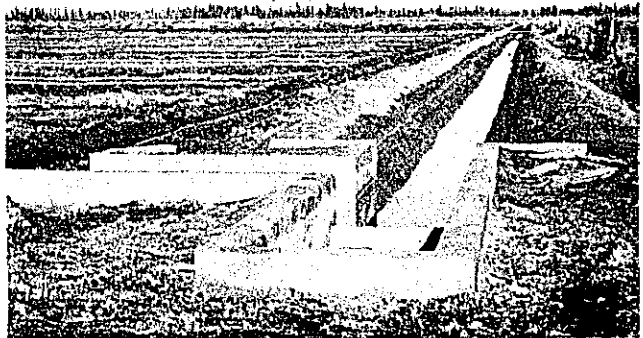


加工工場と市場／サン・ラファエル郡およびヘネラル・アルベル郡にはブドウ酒醸造工場が約100、罐詰および乾果工場が約70ある。移住地周辺には醸造工場50、罐詰・乾果工場は7社11工場があり、生果は近郊都市、コロドバ市およびブエノス・アイレス市に出荷される。





アンデス移住地の栽培作物／ブドウ、スモモ、モモ、ナシ、オリーブ、イチジク、アンズ、クルミ、まるめろ、ポプラ、棚、ユーカリ、トマト、ピーマン、たまねぎ、にんにく、馬鈴薯、メロン、西瓜、大麦、ライ麦、にんじん、アルファルファ。



アンデス移住地／移住地全体として、ところどころ凹凸はあるが概して東南に向ってゆるやかな傾斜をなす平坦地である。

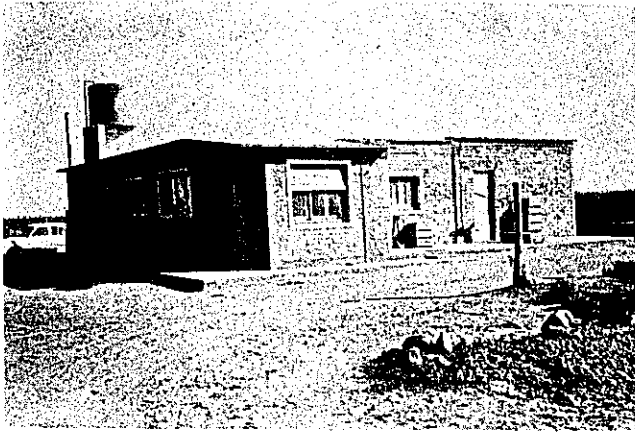
標高は約600m、土質は埴質壤土を含んだ砂質土である。

分壊ロッテはすべて水利権をもっており、配水間隔は8日～12日、配水時間は10ヘクタール当り1回につき3時間前後である。

移住者が購入する土地は、平均1ロッテ10ヘクタールで、農道などの区画整理と灌概水取入口までの水利施設が建設されている。



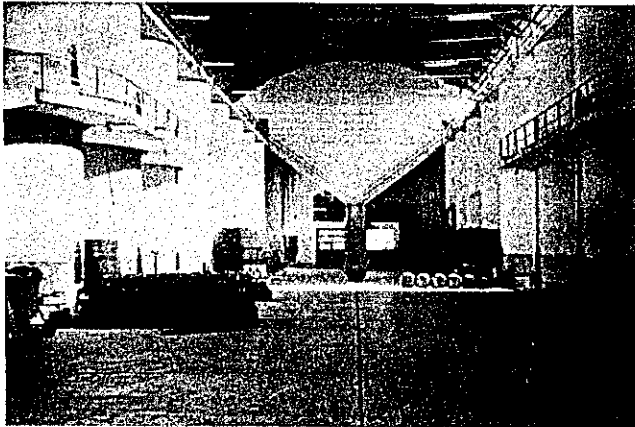
受入施設／移住者が現地到着後、各自が選定したロッテに住居を建設するまでの間、家族の一時宿泊所として、このセンターが約30～40日間利用される。



住居／各自の入植ロッテが決定した後第一に住宅の建設と飲料水用水槽が造られる。この地域は建築用材としての木材は非常に高価でもあり、また気候的にも煉瓦造住宅が建設される。入植当初は外壁、屋根、開窓、床等を自家労力をもって整備し、年々資金面を考慮して完成するが自己資金を豊富に携行している者は当初から本格的完成住宅を建設するのが理想的である。



ブドウ畑／ブドウの栽培は他の果樹、そ菜類と違って最初に支柱、鉄線、仕立等に多額の投資を要するが結果期に入るのが早く、収穫量も多く、需要も多いので広大な面積の栽培計画が樹立されている。

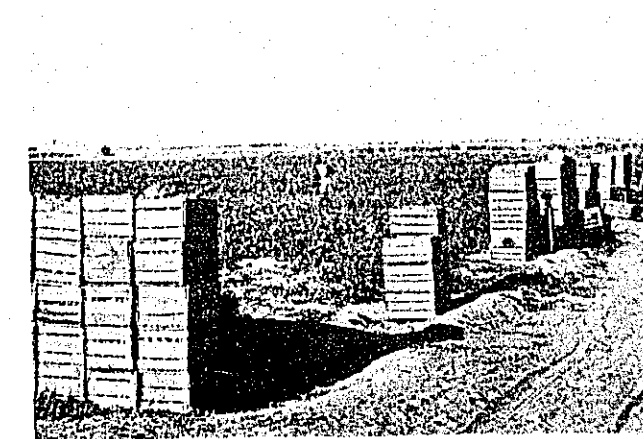
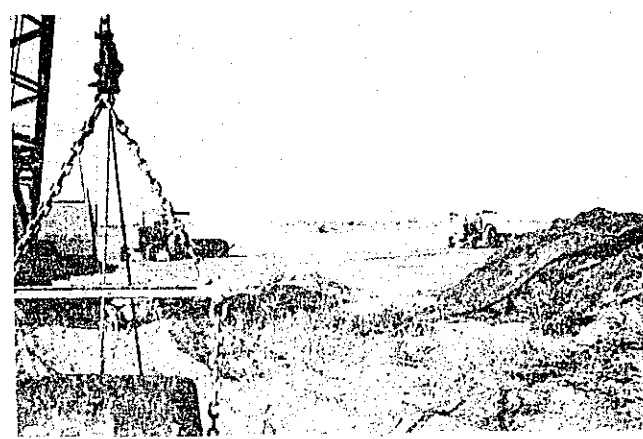
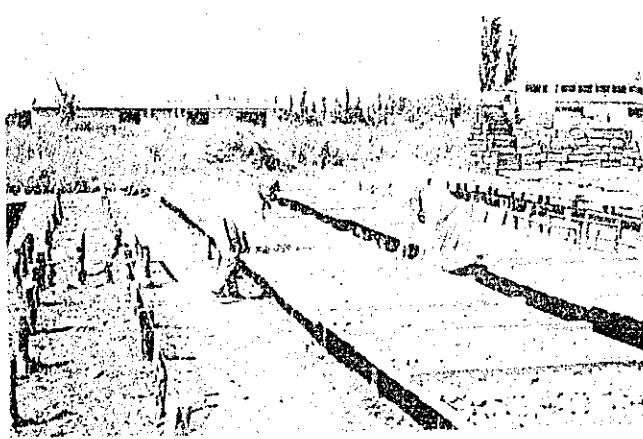


ブドウ酒の貯蔵庫／ブドウはブドウ酒の原料として使用されるのが最も多く、メンドサ州はアルゼンチンの一大産地となっている。概してラテン系の民族は婦人、子供にいたるまで食事中栄養上からも水の代用としてブドウ酒を飲む習慣がある。



モモ畑／メンドサ州におけるブドウに次ぐ生産物はモモ、スモモ、ナシ、まるめろ等の温帯果樹で、特にモモは加工工場の完備、収穫期までの資本投下が少なくて済むこと等から栽培面積は急激に増えている。

モモ類は定植後大体6年目頃から盛果期になる。



乾 果／この地方の気候、風土、灌漑農法等北米のカリフォルニア州と類似した面が多く、「南米のカリフォルニア」とも称されている。雨量は非常に少なく年間300mm以下で、日本内地の約6分1ぐらゐであり乾燥果物が大量に生産されている。

開墾と畑作り／アンデス移住地は1ロット約10ヘクタールの中5ヘクタールは当事業団が開墾・整地を行なっているので、入植者はただちに作付準備に入ることが出来る。残りの5ヘクタールについては、後日整地実施のための目度として高低測量図と工事量の結果を書類として入植者に手交する。

植付の作業順序(ブドウ)

垣仕立

溝造り→穴掘り→植付→灌水→支柱設置→鉄線張り

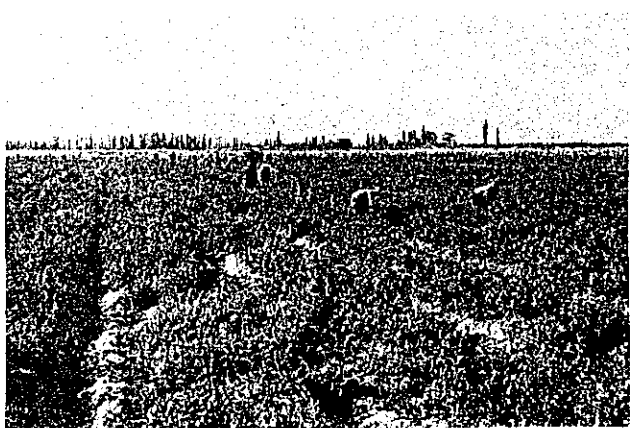
棚仕立

支柱設置→鉄線張り→溝造り→穴掘り→植付→灌水

1ヘクタール当りのブドウ苗木植付本数は、280本である。

植付と収穫

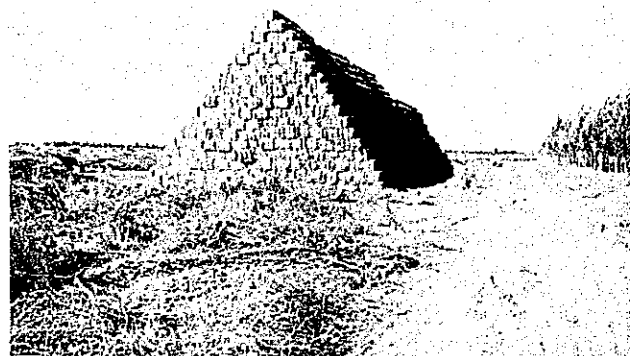
作物名	植付時期	収穫時期	品 種
トマト	10月中～12月初	2月中～4月中	加工用、生果用
ピーマン	10 ～ 11	2月中～4月中	生果用
なす	7 ～ 9初	1 ～ 2	早生種、生果用
ピーマン	9 ～ 10	2 ～ 3	生果用
ブドウ	9	2月中～4月中	生果用、加工用
モモ	7 ～ 8	12月中～4月中	生果用、加工用
ナシ	7 ～ 8	1	生果用
スモモ	7 ～ 8	2月中～3月中	生果用
	～ 8		加工用



短期作物／メンドサ州のトマト栽培は加工用  
トマトが殆んどであるため、品種仕立方等日  
本の場合と全く異なる。加工が主であるから果  
肉が多く、水分の少ないものが栽培される。

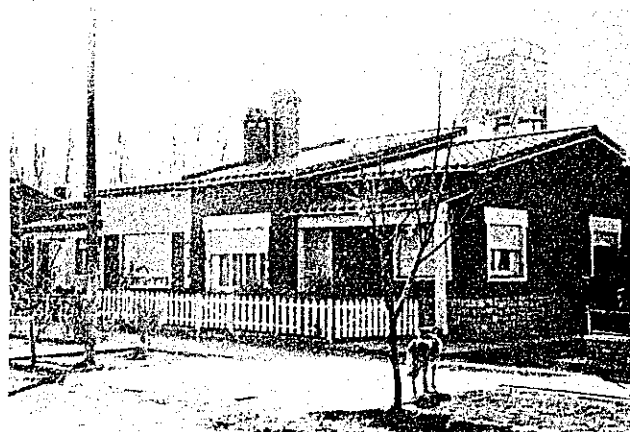


他にピーマン、メロン、すいか、にんにく、  
馬鈴薯等は日本と殆んど同様の方法で栽培さ  
れるが、たまねぎは結球があまり大きくなる  
と商品価値が低下するので畝間、株間をかな  
り狭くする。



飼料作物／アルファルファー等の飼料作物の  
栽培は、家畜の自給飼料として、また土壤保  
全もかねる。

これらを乾草とし、相包して牧場等に飼料と  
して販売もしている。



近郊の日本人／リアル・テル・パドレ町、ア  
ルベアル・オエステ町、ホペーニ町等に30家  
族前後が居住しており、その全てが自作農で  
小は8ヘクタールから大は120ヘクタールの農  
地を所有し、ブドウ、モモ等を主作とし、ス  
モモ、ナシ、オリーブ等に養鶏、養豚も行なっ  
ている。入植者の大部分は30年前後を経過し  
ており、ブドウ酒工場、果物加工工場、乾果  
工場等を経営している農家が10軒ほどある。



海外移住事業団 都道府県事務所一覧表

地方事務所名		所 在 地	電 話 番 号
東北 ブ ロ ッ ク	北海道事務所	札幌市北一条西5の3	北一条ビル内 (26) 0675
	青森県事務所	青森市大字大野字長島1	青森県庁開拓課内 (2) 1111
	岩手県事務所	盛岡市大通1丁目2番1号	岩手県産業会館内 (3) 4723
	宮城県事務所	仙台市勾当台通27	宮城県庁農業開拓課内 (23) 6111
	秋田県事務所	秋田市山王4の1の1	秋田県庁内 (3) 1111
	山形県事務所	山形市旅籠町3丁目5番27号	山形県開拓会館内 (2) 9756
	福島県事務所	福島市中町7番5号	福島県医師会館内 (2) 9014
	新潟県事務所	新潟市学校町1番町5290	新潟県庁地方課内 (2) 0447
関東 ブ ロ ッ ク	茨城県事務所	水戸市北三の丸119	茨城県庁内 (3) 3873
	栃木県事務所	宇都宮市塙田町504	栃木県庁農地開拓課内 (2) 0003
	群馬県事務所	前橋市曲輪町66	群馬県庁文教外事課内 (2) 8585
	埼玉県事務所	浦和市高砂町3丁目12の9	埼玉県農林会館内 (22) 3151
	千葉県事務所	千葉市市場町2	千葉県庁農地開拓課内 (2) 6111
	東京都事務所	東京都港区赤坂田町7の1	信和ビル内 (582) 7959
	神奈川県事務所	横浜市中区日本大通1	神奈川県庁内 (20) 4513
	山梨県事務所	甲府市丸の内1丁目9番11号	山梨県民会館内 (2) 6763
長野 県 事 務 所	長野県事務所	長野市大字南長野字南県町1099	永ラクビル内 (3) 2909
	静岡県事務所	静岡市追手町251	静岡県庁農地計画課内 (54) 2056
東海 ブ ロ ッ ク	富山県事務所	富山市新総曲輪1の7	富山県庁農地開拓課内 (3) 4111
	石川県事務所	金沢市広坂通2	石川県庁農地開拓課内 (61) 1111
	岐阜県事務所	岐阜市司町1	岐阜県庁内 (65) 4781
	愛知県事務所	名古屋市中区南外堀町6の1	愛知県庁農地開拓課内 (97) 9974
	三重県事務所	津市広明町13	三重県庁開発拓植課内 (8) 1111
近畿 ブ ロ ッ ク	福井県事務所	福井市御本丸町1	福井県庁農業経済課内 (3) 0001
	滋賀県事務所	大津市京町3丁目4番22号	滋賀会館内 (3) 0475
	京都府事務所	京都市上京区小川通下立売上ル 勘兵衛町122の1	京都府自治会館内 (45) 4156
	大阪府事務所	大阪市東区法円坂町10	農林会館内 (941) 3151
	兵庫県事務所	神戸市生田区下山手通5の1	兵庫県庁内 (34) 0742
	奈良県事務所	奈良市登大路町8	奈良県庁農地課内 (2) 1101
	和歌山県事務所	和歌山市小松原通1の1	和歌山県庁移民課内 (3) 6111
中国 ブ ロ ッ ク	鳥取県事務所	鳥取市東町1の220	鳥取県庁農地開拓課内 7111
	島根県事務所	松江市殿町19の1	農林会館内 (2) 7561
	岡山県事務所	岡山市磨屋町9番18号	岡山県農業会館内 (22) 0882
	広島県事務所	広島市基町10番地52号	広島県庁総務課内 (21) 7411
	山口県事務所	山口県吉敷郡小郡町大字下郷2139	山口県農協会館内 (小郡) 100
四 ブ ロ ッ ク 国 ク	徳島県事務所	徳島市万代町1	徳島県庁内 (3) 2990
	香川県事務所	高松市八番丁1	香川県庁内 (3) 2111
	愛媛県事務所	松山市味酒町1丁目10番5号	愛媛県庁予防センター内 (3) 1793
	高知県事務所	高知市帯屋町98	農協会館北側 (3) 6865
九州 ブ ロ ッ ク	福岡県事務所	福岡市天神町1丁目1番1号	福岡県庁渉外移住課内 (74) 8853
	佐賀県事務所	佐賀市赤松町35	佐賀県庁農地開拓課分室 (4) 1541
	長崎県事務所	長崎市出島町1の5号	みなとビル内 (2) 4263
	熊本県事務所	熊本市上通町2番21号	(53) 4227
	大分県事務所	大分市荷揚町2番33号	教育会館別館内 (3) 0886
	宮崎県事務所	宮崎市富田町1の78	燃料会館内 (2) 2690
	鹿児島県事務所	鹿児島市山下町68	鹿児島県庁農地開拓課内 (3) 3601

海外移住事業団

東京都港区赤坂田町7ノ1 信和ビル内

電話 (582) 04181